

QSK 福精連

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町13-50
電話092-292-0560 FAX 092-292-0561
e-mail:fksr1974@fukuseiren.com
ホームページ http://www.fukuseiren.com/
No. 108 令和4年1月1日



新年挨拶

公益社団法人
福岡県精神保健福祉会連合会
会長 一本 猛



あけましておめでとうございます。
一昨年から新型コロナウイルスの流行が発端となり、仕事の仕方や業務形態に大変なご苦労を掛けましたが、皆さんの多大なる協力を得ることができ、無事に新しい年を迎える事が出来ました。

さらにまだ完全なる終息が見えない中、日本のみならず世界を取り巻く経済環境にも大きな影響を受けています。一方で、ワクチンの接種が進み、感染者が少なくなり、緊急事態宣言がひとまず終わるなど、わずかながら明るい兆しもあります。

この災禍の中、一昨年8月に特定相談、訪問型生活訓練の事業所「よからぼ」を竹下に開設致しましたが今春にはB型事業所の併設を予定しております。メリデン版家族支援を取り入れ、ご本人、ご家族が自分らしく生活できるようサポート致します。また昨年はよからぼの利用者さん達のお力添えで「よからぼ」を宜しくお願ひ致しました。引続き皆様の協力を賜り、誠にありがとうございました。引続き皆様の絵を集め、カレンダーを作成し、多くの方々にご支援とご協力を賜ります。また今年はよからぼの利

福精連の事業は、特に三障がい者同士の福祉サービスの観点ではまだまだ道遠い印象が拭えません。

今後の活動の重要な課題は医療費助成制度の改善です。先がい同一のサービスが受けられるよう取組んで参ります。

また、JRや高速料金についても引き続き三障がい者のサービスが受けられるよう取組んで参ります。



【福精連表彰】
古賀内園 檜橋山下 白石
富永 恵子 (陽だまり家族会)
貴美子 (陽だまり家族会)
岩谷 野澤 末安 良光 (あかつき会家族会)
厚子 (あかつき会家族会)
保子 (あゆみの会)



【令和3年度表彰者】

拡大会議 (R3年10月22日)

年度の中間報告を意味する福精連拡大会議に40名(会場28名・ZOOM12名)の参加を頂きました。5月の総会がコロナ禍で書面決議となった為、本会で福精連表彰が行われました。(左記表彰者記載)

1. 報告事項: J九州・九州運輸局との要望懇談会について(会報前号にて報告記載)

県との要望協議では昨年に引き続きコロナ禍を理由に書面回答となりましたが、各項目前向きな回答は得られませんでした。理事会の中でも例年前進しない回答に対し、直接県知事へ要望できぬいか、県議員を通じて議会内で取り上げていただけないか等、要望を聞き入れて頂けるよう仕方を再検討中です。

よからぼに関してはR3年10月より就労B型の設置を予定していましたが、該当スタッフが集まらなかった事、現在の生活訓練利用者が新規で増えている事に鑑み、来年度に設置を延期する事を検討しています。

月間「みんなねつと誌」を購読しませんか?

※団体は一部還元があるのでお問い合わせをお寄せください

電話番号 加入者名 郵便番号 口座番号

個人 年間3,600円

03-6907-9211 みんなねつと 001300-338317

※会員費(会員に購読料を含む)

【相談時間】13時~16時

月曜日 090(1366)7498
火曜日 080(2750)0646
水曜日 080(3986)1980
(第4水曜日は0940(33)2731)
木曜日 080(3986)1980
金曜日 080(1729)1955
土曜日・日曜日 080(1729)1955

一人で抱え込まずお電話下さい

**令和3年度
賛助会員のみなさま**

【総会・理事会】
令和4年3月25日(金)
場所: 吉塚合同庁舎5F

【研修会】
令和4年3月18日(金) PM
場所: 吉塚合同庁舎5F

※新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて延期・中止の可能性がございます。

右記団体より支援金を頂きました。心より感謝申し上げます

個人会員	立山 み よ	藤田 鈴石 平富馬 神永二平 松見一川 富川 富佐坂 富松
利博(敬称略)	久定一貴 由真雄 幸ミ英謙津 茂義千愈	原木河山 永場谷末 又川山本元ノ本田口松瀬 佳猛
順不同	子子子子子子雄 美紀幸 大恵ド人悟 孝子之利	筑紫野病院 木栗さ木 つ佳猛
(令和3年12月17日)	和浩恭 真尋美智一 萩裕由政守 千靖照 康輝 雄健俊	伊里子行 寿き代子
	ヒ和志沙章郎 二美智 代則道子男二治慧	
	口生子 子子	
	山金田 齊乙 松寺山藤伊矢国山薦小榎井阿木金福伊六	
	崎子代藤村木崎口田原野房崎 野本上部原子田福反	
	忠	
	一勇悦光未セ博由春加秀稔剛之 雄美純利聰義清深敏	
	伸人子子沙つ光紀子津郎代 史千治民 郎隆一裕	
	貴え子代	

ご協力頂き
誠にありがとうございます。

【編集】公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 6F
【発行】QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-24 三原第3ビル3F
【年会費】3,000円(購読料含む) 定価100円

この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

たので紹介します。「首都東京の精神医療を考える」都立松沢病院の取組について話されました。松沢病院は数少ない公立精神科病院として有名です。今年の夏、NHKの「特集でコロナ禍の病院の実態が放送されたことは記憶に新しいと思います。この病院は拘束しないのが原則です。拘束をしないということは人手が要りますが、松沢病院は公立ゆえに私立より人手があるのでそれが可能だ」ということでした。そしてコロナ感染の精神疾患者の受け入れに積極的です。自宅からの入院も受け入れ、入院患者が増加しても医者やナースの協力で乗り越えておられます。先生が言われた「最も医療が必要な人、自分から助けを求めることが出来ない人に医療がしたい」という姿勢に感動しました。話の中で一枚の写真が映し出されました。古い病棟のナースステーションの木のカウンターが深くえぐられていました。それは患者たちが木のカウンターに自分の体を強く打ちつけてできたものでした。その傷には口に出して言えない感情がにじみ出ているようでした。このような患者とナースの隔たりをなくすために、今ではナースはナースステーションを出て、間近で患者に対応する」とを実践されています。「のように患者の立場に立つて改善をしていく病院が一つでも増える」と願っています。

家族・支援者研修会 (R3.11.15)

「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムを見据えた多職種・多機能連携」と言うテーマでちはやACTクリニックの渡辺先生が講演されました。現状「にも包括ケアシステムの構築」は 3割程度。アクトも全国に28か所しかありません。理想図を現実の未来へ！みんなが使いやすいシステムを作り、変えて欲しいところはみんなで要望しましょう！と言うお話をしました。すすめのお宿会員さんの感想として、ACTの寄り添う支援に感動します。もっとACTが増えて欲しいとおっしゃられていました。正直、地域包括ケアシステムと聞いてもまだピンとこない部分もあります。引き続き学ぶ機会として下記研修会を予定しています。

研修会のご案内

テーマ「地域包括ケアシステムについて」

令和4年3月18日(金) PM1時
講師: 福田 敏勝 氏(福祉新聞)
青木 聖久 氏(日本福祉大学)
シンポジウム後グループワークを予定しています。
会場で準備をしていますが、コロナが落ち

※モラシが出来次第二窓内いたします

福岡県議会の議事報告

昨年12月8日（水）福岡県議会において浜崎達也議員より以下の質問があり、服部知事より回答がありました。

質問要旨

- 精神障がい者の生活実態調査をアンケート形式で行ってほしい
 - 全国で医療費助成制度が統一されておらず都道府県バラバラの状況であり、見直すべきではないか

回答要旨

1. 令和2年2月に3障がい者に対する実態調査を行った。福精連が希望する実態調査は県個人情報保護条例があつて、調査自体、困難である。
 2. ①精神科通院医療費通常1割の個人負担となる
②・重度の精神障がい者（1級）は所得状況に応じて自己負担の一部を助成し負担を軽減している。
・住み慣れた地域において、在宅により生活を送ることを促進する観点から、精神科入院以外の医療費を助成対象としている。

③国において全国一律の公費負担医療制度を創設するよう、全国主要都道府県民主管部（局）長連絡会議を通じて要望している。

まごころ製品販売会

令和2年12月6・7日県庁内にてまごごろ製品販売会が開催されました。今年はほのぼのHaKaTa、宗像コスモス作業所、よからぼの3事業所が参加しました。

みんなねつと全国大会IN東京

10月7日 東京大会開会式と講演を観聴する」と



山・麓の城山公園に於いて第25回ふれあい大会を開催致しました。

今年もコロナ禍の中、体育館の使用制限がなかなか解除されず、実行委員会の招集に踏み切れない状況の中で何度となく再延期も考えましたが、「屋外での大会なら、いくらか安全ではないか、利用者さん達も昨年から外出する機会がないので、いいリフレッシュになるのではないか」と、10月初旬開催が決定しました。この大会には、北筑後保健所や大刀洗町・小郡市の後援他、来賓・地元のボランティアセンターの方々の協力を頂き、開催することができました。

さて、大会当日は10月に入ったというのに、夏を思わせる日差しの中で8事業所から、利用者、職員、スタッフ等を含め総勢139名の参加がありました。10時全員で開会式、ボランティアの指導により準備運動を行い、登山組（54名）が百三十mの山頂を目指しました。その後、ハイキング組（48名）も一周約七〇〇mの池の周囲をゆっくりと散策しました。登山組のボランティアは、登山の専門家もおられ、より安全に慎重に登るよう支援・指導して頂きました。3度の休憩を取りながら約20分程度で、全員無事に山頂に到着しました。山頂では素晴らしい下界を堪能した後、休憩をして下山を開始しました。下山中の事故もなく、ちょっと疲れた様子でしたが全員、元気に登山を終えることができ安心しました。閉会式を済ませた後、みんなでお弁当を食べて、それぞれ帰路につきました。数日後、「山登りは楽しかった」とか、「みんなと会えて良かつた」など、メッセージなどを頂きました。

桜やつづじが咲き誇る時期だったらと、ちょっと残念でした。皆さんも、是非一度出掛けてみてはいかがでしょうか。

定しておりましたが、緊急事態宣言中で中止に、11月福岡市油山市民の森にてハイキングを予定しておりましたが、天候不良により中止となりました。来年はみなさんと楽しくスポーツできる事を楽しみにしています。

助成金の決定

この度、公益財団法人あすなろ福祉財団より、よからぼの支援に対し、助成金を頂きました。

当事者、家族に寄り添い、スタッフ一同支援を行つています。春からはB型事業所の併設を予定しており、地域の方々の御用聞きを行います。

障がいをもつ人も、もたない人もそれぞれが自分らしく幸せでいられるように。今後とも利用者支援・家族支援地域連携を中心に皆様と活動を行つてまいります。

B型事業所の利用者も募集します。お気軽にご連絡を！

助成金の決定

北九州ブロック合同スポーツ大会



筑後アーヴィング合戦ホーリーダイ



福岡ブロックスポーツ大会

第5回福精連大会

令和4年2月11日(祝)

13時～16時（12時半開場）

会場：春日市クローバープラザ クローバーホール

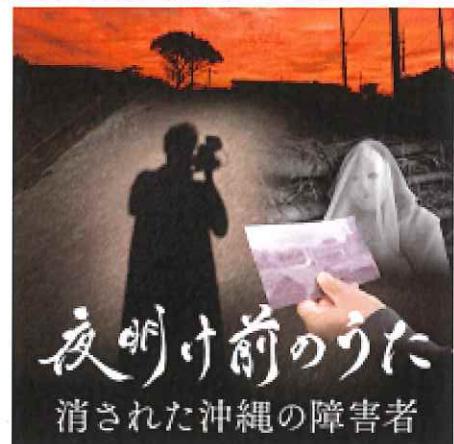
〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 TEL: 092-584-1212

「夜明け前のうた」上映

監督 原義和氏舞台挨

13:00～16:00

- 1) 開会のことば
- 2) 主催者挨拶
- 3) 来賓挨拶
- 4) 映画上映(100分)
- 5) 監督舞台挨拶 原 義和氏
- 6) 閉会のことば



私宅監置・・・1900年制定の法律に基づき、精神障がい者を小屋などに隔離。犠牲を強いられた人々をあえて見つめる映画です。

参加費

正会員・行政・学生 1,000円
賛助会員 1,500円

当事者 500円
一般（非会員）2,000円

新型コロナウイルス感染状況によっては大会を中止する可能性があることをご了承下さい

主催：公益社団法人福岡県精神保健福祉社会連合会

後援：福岡県・福岡市

申込書 <第5回福精連大会(2/11)>

※代表者の方は氏名の横に○を記入ください
中止の場合は代表者の方へご連絡致します。

団体名 (法人名、事業所名、 家族会名)	氏名	電話番号	研修会				合計 金額
			学 生 正 会 員	行 政 當 事 者	贊 助 會 員	非 會 員	
			¥1,000	¥500	¥1,500	¥2,000	
例 福精連	福精連 太郎	092-292-0560	○				¥1,000
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

応募方法

必要事項を記入のうえ福精連事務局へFAXでお送り下さい。
FAX : 092-292-0561

申込締切

令和4年2月4日(金)

お問合せ先

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
福岡市博多区吉塚13-50 福岡県合同庁舎6F
TEL : 092-292-0560

注意事項

当日の昼食について各自お済ませ下さい。
コロナ感染状況によっては中止、延期する可能性がございます。
中止連絡につきましては1月末に代表者の方へ連絡させて頂きます。